



桜だけじゃない!! まだ見ぬ目黒川の新しい魅力!!!

みなさんは目黒川の魅力をどれだけ知っていますか？
最も知られているのは目黒川の桜並木でしょう。しかし、桜以外にも魅力はたくさんあります。
そんな魅力を今回は、実際に歩いて探してみました。



カルガモ



ゴサギ



ボラ



船入場調節池

中目黒駅や駒沢通りから少し下った場所に船入場がある。ここは目黒川の船着場だった場所を転用した公園になっており、川の流れも緩やかになっている。そのため、上流に比べ多くの生き物を見ることが出来る。今回の取材でもゴイサギやカモ、さらにはボラや亀が泳いでいるのが見られた。もしこの近くを通ることがあったら、他にどのような生き物が居るのが観察してみるのも良いかもしれない。



ゴイサギ



目黒新橋

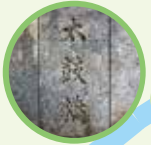


中目黒住区センター児童館
(中目黒スクエア内)



日の出橋

GOAL



※Mapの橋番号は、次ページの写真とリンクしています。



陸橋の真下をくぐる。



目黒川の水を採取

Start

池尻大橋駅



池尻大橋を出発



中目黒駅



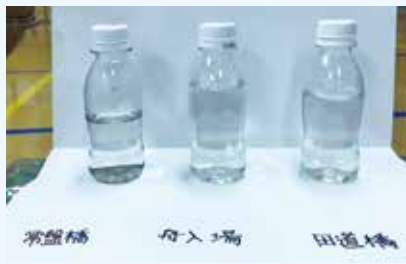
やってみた!

今回、目黒川の水質について気になったので採集し、調べてみることにしました。
今回歩いたルートのうち3か所で、橋や川岸から小さなバケツを糸で垂らし水をすきました。

目黒川基本データ

種別	二級河川
延長	7.82 km
流域面積	45.8 km ²
水源	武蔵野台地(世田谷区)
河口・合流先	東京湾(品川区)

その3つを比較したのが左の写真です。
外見の大きな違いはあまり見られず、水も予想より透き通っていて驚きました。
実際、少々水深の深い場所には魚や亀など生物が多く見られたため、より自然な環境になりつつあるのだと言えるのではないのでしょうか。



取材を終えて感想!



編集員お気に入り写真スポット紹介
※どこか判るかな?

●私にとって目黒川は、桜の名所というイメージしかありませんでした。しかし今回目黒川沿いを改めて歩いてみて、個性的な名前が多い橋や周辺でみられる野鳥など、桜以外の魅力を知ることができました。特に様々な種類の野鳥を観察できたのは、目黒区の自然の豊かさを知るきっかけとなれたので良い経験となったと思います。(容道) ●目黒川といえば桜というイメージしかありませんでした。長年目黒川の近くに住んでいたのに知らないことばかりでとても驚きました。都会だと思っていた目黒でも目黒川付近にはたくさんの生物が住んでいるんだなと思いました。時間があるときには散歩してみるのはいかがでしょうか。(楽人)

